

持続化補助金の活用事例紹介

古き良き時代へのタイムスリップを テーマに新店舗開店

昭和53年、着物専門店「きもの升川」を旧増田町で創業。和服を主力に小売販売を展開し、平成13年着物リサイクルショップとして湯沢市に出店。更に平成15年より古物商として骨董品等をインターネットオークションに出品する業態へと変化してまいりました。

しかしながらオークション販売では、商品価格も年々安価な物が求められる傾向にあり、出品数を増やす等の対応してきたものの、薄利多売の傾向に向かうことから、新たな経営スタイルで再構築を図りたいと考えておりました。



平成25年12月、増田保存地区が国の重要伝統的建造物群保存地区として選定されたことにより、観光客としての来街者も増加しており、商店

街にも活気を取り戻す傾向が表れています。

また、高度経済成長期以降、急速なライフスタイルの変化により消費者は便利で豊かになる一方、中高年者を中心に、「古き良き時代」に憧れる傾向が見受けられます。

こうした環境を足掛かりに、本年度の補助事業である「小規模事業者持続化補助金」を活用し、「古き良き時代へのタイムスリップ」をテーマに、既に購入していた内蔵を所有する空き店舗を改装し新店舗として開店することとなりました。本計画作成にあたり、よこて市商工会担当指導員には、ご協力及びご提案いただき感謝しております。

お店ではこれまで培った着物や骨董品の知識を活かした商品や、小物類などを置きながら、観光客を中心としたお客様に安らぎと癒しの空間と商品提供を心掛けております。店舗新設にあたっては、建物の伝統を生かしつつ、お客様が安心安全に、お店を見ていただくため、耐震工事にも配慮いたしました。

今後は、季節ごとのイベント(例…「昔、きもの夏展」、「きものを着て歩こう会」、「冬に暮らす、生活道具展」)等を開催しながら皆様に愛されるお店、内蔵商店街に無くてはならないお店を目標にチャレンジしていきたいと考えております。



店主から
一言
よこて市商工会
きもの升川
代表 升川晴充



当店は蔵見学を併設しているためお一人様200円の入館料をいただいております。

開店間もないため手探り状態のお店です。皆さまには、ご来店の際こんな商品を置いてほしいなどご要望、ご助言いただければ幸いです。

(店舗)横手市増田町七日町155 TEL090-2794-4204
(自宅)横手市増田町一本柳西1-23 TEL0182-45-2090

毎年加入で楽々積み立て! 自己資本充実に貯蓄共済がお勧め!

共済加入者
喜びの声



私は、貯蓄共済に毎年一口は加入契約するようにしています。そのように毎年加入するようになったきっかけは、かれこれ二十年ほど前「自己資金を無理なく計画的に貯めることで、自己資本を充実したい。」と考えていたところ、商工会から貯蓄共済に毎年一口加入する方法を勧められたことにあります。

今では毎年満期を迎えるようになり、「この頃には満期金が入る」と予測ができるので、資金繰りの計画も立てやすくなったように思います。何より、常に一定の積立金がありますので、それを元手に融資や一部払出を利用でき、急な資金手当てにも慌てることなく済んだと思います。

このように毎年貯蓄共済に加入してきた結果、無理なく計画的にお金が貯まっていくことを実感できましたので、これからも毎年の満期金を楽しみに、未永く貯蓄共済と付き合っていくと決めています。

【情報提供者: 椿谷洋服店 椿谷竹治様(かづの商工会)】